

平成26年度 決算公告

福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目27番22号
 イーペット少額短期保険株式会社
 代表取締役 住吉直美

貸借対照表

(平成 27 年 3 月 31 日 現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	14,998	保険契約準備金	48
現金	25	責任準備金	48
預貯金	14,973	その他の負債	87,163
有形固定資産	10,695	借入金	43,000
建物附属設備	2,190	未払法人税等	609
工具器具備品	8,505	預り金	167
無形固定資産	51,220	未払金	2,584
リース資産	47,636	未払費用	610
ソフトウェア	3,584	リース債務	40,193
その他の資産	5,004		
未収保険料	80		
前払費用	509		
仮払金	645		
敷金	3,770		
繰延資産	120,794		
<small>保険業法第113条繰延資産</small>	89,624		
創業費	245		
開業費	30,925		
供託金	10,000		
		負債の部合計	87,211
		純資産の部	
		資本金	130,000
		本剰余金	
		利益剰余金	△ 4,500
		繰越利益剰余金	△ 4,500
		純資産の部合計	125,500
	212,711	負債及び純資産の部合計	212,711

損益計算書

(自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
経 常 収 益	84
保 険 料 引 受 収 益	80
保 険 料	80
資 産 運 用 収 益	4
利 息 及 び 配 当 金 収 入	4
経 常 費 用	11,457
保 険 料 引 受 費 用	48
責 任 準 備 金 繰 入 額	48
事 業 費	99,582
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	88,323
税 金	4,314
減 価 償 却 費	6,945
そ の 他 経 常 費 用	11,409
創 業 費 償 却	6
開 業 費 償 却	793
保 険 業 法 第 113 条 繰 延 資 産 償 却 費	9,958
支 払 利 息	652
保 険 業 法 第 113 条 繰 延 額	△ 99,582
経 常 利 益	△ 11,373
特 別 利 益	20,366
そ の 他 特 別 利 益	20,366
そ の 他 特 別 損 失	—
税 引 前 当 期 純 利 益	8,993
法 人 税 及 び 住 民 税	610
法 人 税 等 合 計	610
当 期 純 利 益	8,383

株主資本変動計算書

(自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
株 主 資 本	
資 本 金	
当 期 期 首 残 高	80,000
当 期 変 動 額	50,000
新 株 の 発 行	50,000
当 期 変 動 額 合 計	50,000
当 期 末 残 高	130,000
資 本 剰 余 金	—
資 本 準 備 金	—
そ の 他 資 本 剰 余 金	—
利 益 剰 余 金	—
利 益 準 備 金	—
そ の 他 利 益 剰 余 金	—
利 益 準 備 金	—
繰 越 利 益 剰 余 金	
当 期 期 首 残 高	△ 12,883
当 期 変 動 額	8,383
当 期 末 残 高	△ 4,500
株 主 資 本 合 計	
当 期 期 首 残 高	67,117
当 期 変 動 額	58,383
当 期 末 残 高	125,500
純 資 産 合 計	
当 期 期 首 残 高	67,117
当 期 変 動 額	58,383
新 株 の 発 行	50,000
当 期 純 利 益	8,383
当 期 変 動 額 合 計	58,383
当 期 末 残 高	125,500

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・該当項目はありません。
 - たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・該当項目はありません。
2. 固定資産の減価償却の方法
 - ①有形固定資産
 - ・建物附属設備・・・・・・・・・・定額法
 - ・その他の有形固定資産・・・・・・・・定率法

なお主な耐用年数は以下の通りです。

 - ・建物附属設備・・・・・・・・・・3～15年
 - ・工具器具備品・・・・・・・・・・4～15年
 - ②無形固定資産・・・・・・・・・・定額法
尚、自社利用ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間5年に基づいております。
 - ③繰延資産の処理方法
創業費及び開業費、並びに保険業法第113条繰延資産についての償却額の計算は定款に基づきおこなっております。なお、平成26年度末の当該資産計上額は89,624千円です。
3. 引当金の計上基準
該当項目はありません。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ①消費税等の会計処理方法
消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。ただし、控除対象外消費税のうち固定資産に係わるものは、資産の取得価額に含め、減価償却するものとしています。
 - ②リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額は、5,751千円あります。
2. 関係会社に対する金銭債権債務
 - (1) 関係会社に対する金銭債権は次のとおりです。

借入金	43,000千円
未払金	962千円
3. 支払備金の内訳

普通支払備金	-千円
既発生未報告損害	-千円
計	-千円
同上に係る出再支払備金	-千円
差引	-千円
4. 責任準備金の内訳

普通責任準備金	46千円
異常危険準備金	2千円
計	48千円
同上に係る出再責任準備金	-千円
差引	48千円
その他の責任準備金	-千円
合計	48千円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との営業以外の取引高（債務免除）が20,000千円あります。
2. 主な収益及び費用に関する内訳
 - (1) 正味収入保険料

保険料	80千円
再保険料返戻金	-千円
計	80千円
再保険料	-千円
解約返戻金等	-千円
差引	80千円

(2) 正味支払保険金	
保険金等	-千円
回収再保険金	-千円
差引	-千円
(3) 支払備金繰入額 (△は戻入額)	
普通支払備金繰入額	-千円
既発生未報告損害繰入金	-千円
計	-千円
同上に係る出再支払備金繰入額	-千円
差引	-千円
(4) 責任準備金繰入額 (△は戻入額)	
普通責任準備金繰入額	46千円
異常危険準備金繰入金	2千円
計	48千円
同上に係る出再責任準備金繰入額	-千円
差引	48千円
その他の責任準備金繰入額	-千円
合計	48千円
(5) 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳	
預貯金利息	4千円
合計	4千円

株主資本等変動計算書に関する注記

当期末における発行済株式の数・・・・・・・・・・13,000株

一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は9,653円83銭です。
2. 一株当たりの当期純利益は644円80銭です。